

効果的な就業・就職マッチングのためのフォーマットによる求人情報の提供

利用対象：求人を行う農業法人等

農林漁業就業・就職フェア等で求人情報を提供する際、農業法人の求める人材像や、どのような働き方ができるかがわかる資料がなく、作目や地域などの表面的なマッチングにとどまっている。


求人情報を提供するためのフォーマットを改善

(1) フォーマットの掲載項目

項目	備考	作成例の掲載場所	項目	作成例の掲載場所
経営理念・経営方針	なぜその理念・方針を持つに至ったかを記載	①	従業員数	⑧
事業内容	具体的に記載。但し一般の人が理解し易いよう専門用語は避ける	②	勤務地	
法人の特徴	可能な限り経営者でなく社員から見た特徴を記載	③	採用予定人数	
一日のスケジュール	具体的な一日の作業内容を紹介	④	給料・待遇	
キャリアプラン	知識や技術習得を段階的に記載	⑤	応募資格	
社員の意見	主に若い社員の意見を記載	⑥	勤務時間	
募集人材の仕事内容	なるべく具体的に記載	⑦	休日	

(2) 求人情報の作成例（表裏）

株式会社 ○○

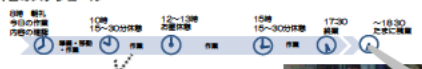


お客様に喜ばれる仕事をする
○○のお客様は、お米や野菜を買ってくださる消費者の方、そして田んぼを買ってくださる地主さんです。
消費者の方においしいものをお届けする、地主さんにごこの田をお預かりしてよかったですと思っていだかく、それが当社の仕事です。そのために社員一人一人が責任を持って仕事をしています。

事業内容
○A町の90haで米・夏大豆等の生産をしています。JA販売の他に直接販売もしています。
○無人ヘリコプターを使って防除作業を受託しています。

わが社の特徴
・**長期勤務** 長く仕事を続けられる環境。
・**年齢層が幅広い** 20代から70代まで計11人で働いています。
・**地域貢献** 夫婦前(二見興玉神社)の注連縄用の葉を生産しています。
・**課外授業** 地元小学校で米作りとモチつきを奨励しています。

1日のスケジュール

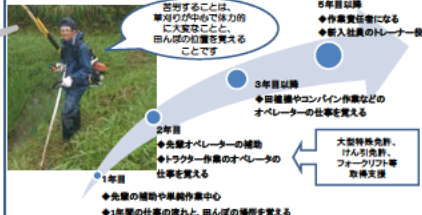


季節によって作業内容が変わりますが、夏はこんな作業をしています

1年目の大目玉
大豆連作作業では
◆除草剤散布・・・軽トラから都市環境に水・農薬の散布
◆播種作業・・・播種機への大豆種子の補充や種子消毒など
◆圃場管理・・・排水設備を行ったり、手作業で除草や害虫駆除

場子消毒作業の様子

キャリアアップのイメージ
大型機械のオペレーター（農機操縦者）として活躍してもらい、ために、徐々にステップアップしていけるようサポートします。



5年目以降
◆作業責任者になる
◆新人社員のトレーナー役

3年目以降
◆田植機やコンバイン作業などのオペレーターの仕事を覚える

2年目
◆大型オペレーターの補助
◆トラクター作業のオペレーターの仕事を覚える

1年目
◆大型の補助や単純作業中心
◆1年間の仕事の流れと、田んぼの場所を覚える

社員から見た ○○はこんな会社です！
○コミュニケーション重視でみんなが楽しい働きやすい。
当社の農作業はオペレーターとそれを補助する人とのチーム作業です。それぞれの能力や経験に合った作業を担当しています。チーム作業にはコミュニケーションが欠かせませんが、うちの社員が多く、コミュニケーションがよく取れる相手も多いです。20代4人、30代2人、40代1人、50代1人、60代1人、70代1人と世代の幅が広がります。また、皆で一緒に休憩、みんなでのんびり、雑談や相談したり作業改善に取り組みしています。
お互い助け合う気持ちがあるから、作業効率も上がり、休憩もとりやすい職場です。
○地域の貢献がお喜ばれます。
当社が製作する田んぼは、会社から近い場所に集中しています。だから社員は田んぼをお預りしている地主さんと顔見知りです。社員は田んぼを地帯で覚えるのではなく、「Aさんの田んぼだ」と覚えていきます。一人一人の地主さんの顔を思い浮かべながら、地主さんに喜んでもらえるように丁寧に作業をすること。株式会社○○は地域の人のかわり役を大事にしながら、これからも地域から喜ばれる企業をめざします。

みなさんが思い入れ、長く働きたい職場です

株式会社○○
所在地：〒598-4263 飯場聡子
電話番号：0598-42-6356
勤務地：飯場聡子
採用予定人数：1名
応募資格：高卒以上
休日：月曜、水曜、土曜、日曜

興味のある方、まずは気軽に見学にお越しください

(表面)

(裏面)

(3) 求人情報に関する求職者の感想

1日のタイムスケジュールがあるのがわかりやすい(4)	写真が欲しい(2)
キャリアプランがあるのが参考になる(2)	一般の人には難しい表現がある(1)
社員の詳細な情報(男女比・年齢)がほしい(2)	苦労する点が欲しい(1)
若い社員や女性の働き方を詳しく紹介してほしい(2)	他の法人の資料も欲しい(2)

注：()内の数字は人数

お問い合わせ先	地域連携研究課 中央農業改良普及センター	飯場聡子 中西理、片岡文男	電話 0598-42-6356 電話 0598-42-6715
参考になる資料	三重農研HP: http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm		